

国際情勢の緊迫化と改新の展開

1,663. 2 白村江 の戦い…3日本・百済軍、4 唐・新羅連合軍 に大敗

影響 ①日本、5 朝鮮半島 から完全に撤退

☆その後、6 高句麗 が滅亡[668]→7 新羅、唐 の勢力を追い出して朝鮮半島統一[676]

②防衛強化 {

- ・北九州(大宰府)に8 水城、各地に9 防人・飛火(烽)の設置
- ・10 朝鮮式山城 <例> 11 大野城[福岡]、基肆城[佐賀]、高安城[奈良]
- ・12 近江大津宮へ遷都[13,667]…要害の地 交通の便 人心の一新

③豪族への懐柔策 <例> 部曲の一部承認(復活?)

14 天智 668~671 中大兄皇子、近江大津宮で即位

・15 近江令 制定[668]…現存せず(存在に疑問あり)

・16 庚午年籍 [670]…初の全国的戸籍 氏姓の根本台帳 永久保存が義務
鎌足没[669]…直前に17 大織冠(最高の冠位)と18 藤原姓を与えられる

天智没[671]→後継者問題→19 壬申の乱 [20,672]

21 大友皇子…天智の皇子・太政大臣 畿内の大豪族中心 即位?(弘文天皇)
22 大海人皇子…天智の弟 23 東国の豪族・大伴氏 吉野宮へ脱出→さらに東国(美濃)へ
勝利

24 天武 673~686 25 飛鳥浄御原宮へ遷都

・26 部曲の廃止[675]…公地公民の徹底

・27 飛鳥浄御原令の編纂(681~)…現存せず 律なし

・貨幣の铸造…28 富本銭 (1999年に明日香村で発見)

・29 八色の姓 [684]…身分秩序の再編

{ 30 真人(皇族近親の豪族)、31 朝臣(もと臣姓のうちの有力豪族)、
32 宿禰(もと連姓のうちの有力豪族)、33 忌寸(もと直姓の豪族)、道師、臣、連、稻置

・神社祭祀の重視 ※壬申の乱が契機

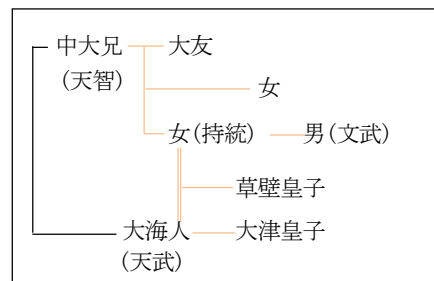
<例> 34 伊勢神宮の整備…20年式年遷宮、未婚の皇女を伊勢斎王に

35 大嘗祭…新天皇即位直後の新嘗祭

・36 国史(歴史書)編纂の開始…「帝紀」「旧辞」の整理 →古事記・日本書紀へ

・37 皇親政治…政治は天皇・皇后・皇子主導 →天皇權威の高まり (38「天皇」の使用開始?)

※天皇没[686] →後継者争い…39 大津皇子 VS 40 草壁皇子



41 **持統**

686～697 天武の皇后

当初(686-689)は⁴⁰称制→草壁皇太子没→即位

- ⁴³飛鳥浄御原令の施行 [689:称制期間中]
- ⁴⁵庚寅年鑑の作成[690]…以後恒常的に(6年毎)
→全国的な班田収授の実現
- ⁴⁶藤原京へ遷都[⁴⁷694]

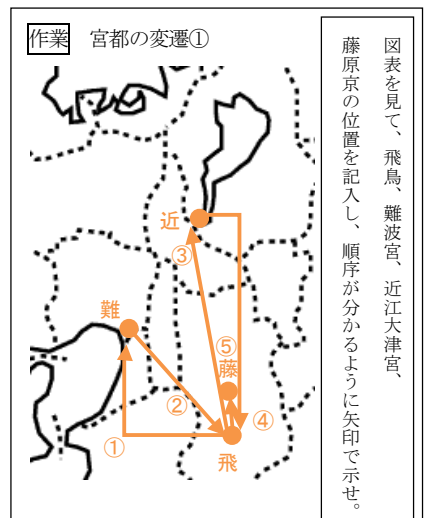
…中国風の⁴⁸都城制を採用(北魏の洛陽がモデル)

大和三山に囲まれた広大な京城 ⁴⁹大和の古道を利用

うねび みみなし あまのかぐやま

畝傍・耳成・天香久山 ※最近の研究で京城の見直し

- ⁵⁰皇親政治の継続 <例> 高市皇子(天武の皇子)を太政大臣



51 **文武**

697～707 草壁皇太子の子、持統の孫

… 譲位して⁵²太上天皇(⁵³上皇)

☆天武以降、天皇の神格化が進む…当時の歌に「⁵⁴大君は神にしませば」の常套句

<例> 大君は神にしませば赤駒のはらばふ田井を都になしつ<大伴御行>

大君は神にしませば水鳥の巢だく水沼を都となしつ <よみ人知らず>

正誤問題練習 <大学入試センター1990年本試験、1992年本試験より>

(1) 壬申の乱の終了後に、八色の姓が定められ、諸豪族は新しい身分秩序に編成された。

(2) 持統天皇のもとで、初めての全国的戸籍である庚午年鑑ができた。